

2017年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～9ページ
世界史	11～19ページ
政治・経済	21～35ページ
数学	37～38ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。
選択しない科目的解答用紙は、試験開始30分後に回収する。
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。

日本史	3か所
世界史	3か所
政治・経済	3か所
数学	表面に2か所、裏面に1か所、計3か所

各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (5) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (6) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (7) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (8) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日本史

[I] 次の、古代の東アジアの状況や外交に関する資料や説明について、以下の (a) ~ (h) を読んで、下記の【設問ア】~【設問ト】に答えよ。 (45点)

- (a) 倭人は帶方の東南大海の中に在り、山島に依りて国邑を為す。旧百余国。
ア
……(中略)……、[イ]に到る。……(中略)……世々王あるも、
皆女王国に統属す。
- (b) 泰工四年□月十六日、丙午正陽、百鍊□七支刀を造る。□百兵を辟く。供
才
供たる侯王を宜しくす。□□□□作。
- (c) 景初二年六月、倭の女王、大夫難升米等を遣わし郡に詣り、天子に詣りて
朝献せんことを求む。太守劉夏、吏を遣わし、将って送りて京都に詣らし
ム。
- (d) [ケ]・新羅は旧是れ属民なり。由来朝貢す。而るに倭、辛卯の年よ
リこのかた、海を渡りて、[ケ]、□羅を破り、以って臣民と為す。
- (e) 建武中元二年、倭の奴国、貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭
サ
國の極南界なり。光武、賜ふに印綬を以てす。
- (f) 安帝の永初元年、倭の国王[セ]等、生口百六十人を献じ、請見を願
ふ。
- (g) 桓靈の間、倭国大いに乱れ、更相攻伐して歴年主無し。
- (h) 順帝の昇明二年、使を遣わして上表をして曰く、「封国は偏遠にして、藩
チ
を外に作す。昔より……(中略)……」と。詔して[テ]を使持節都督倭・新羅……(中略)……安東大將軍倭王に除す。

【設問ア】下線部アは、遼東の太守公孫氏が楽浪郡南部を分割して新設した郡で、
当時倭はここを通じて中国に朝貢したとされる。この郡が新設されたとされ
る世紀を選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 紀元前3世紀

2. 紀元前1世紀

3. 1世紀

4. 3世紀

【設問イ】空欄〔イ〕に入る、現在の福岡県糸島平野付近にあった小国の名称を選び番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 奴国 2. 伊都国 3. 狗奴国 4. 狗邪韓国

【設問ウ】下線部ウは、当時の倭の小国連合の様子を示している。この連合を束ねた女王の名を解答欄I-Aに漢字で記入せよ。

【設問エ】下線部エは、中国の東晋の年号で太和4年(369)と考えられる。当時の倭の様子として最も適切な説明を選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 多くの寺院が設立された。 2. 碇石建ちの建造物が一般化した。
3. 温暖化し海進が進んだ。 4. 古墳が盛んに造営された。

【設問オ】下線部オの七支刀が伝世している神宮を次の中から選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 檜原神宮 2. 石上神宮 3. 平安神宮 4. 鹿島神宮

【設問カ】下線部カは、女王が使いを送ったある国の皇帝をさす。この皇帝が治めた国の名を次の中から選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 吕 2. 宋 3. 魏 4. 前漢

【設問キ】下線部キは、どの地域の郡の長官と伝えられるか。劉夏が太守をつとめたと伝えられる郡の名を次の中から選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 漁浪郡 2. 帯方郡 3. 真番郡 4. 臨屯郡

【設問ク】下線部クに該当する地名を次の中から選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 洛陽 2. 長安 3. 平城 4. 会稽

【設問ケ】空欄〔ケ〕には、当時の新羅や高句麗からの圧迫を避けるために倭と親交を深めていた国名が入る。その名称を、解答欄I-Aに漢字で記入せよ。

【設問コ】下線部コに該当する世紀を選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 3世紀 2. 4世紀 3. 5世紀 4. 6世紀

【設問サ】下線部サに該当する世紀を選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 紀元前1世紀 2. 1世紀

3. 2世紀

4. 4世紀

【設問シ】下線部シに該当する皇帝が治めた国の名を次の中から選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 後漢 2. 獨 3. 西晋 4. 北魏

【設問ス】下線部スに該当する世紀を選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 紀元前1世紀 2. 1世紀
3. 2世紀 4. 4世紀

【設問セ】空欄〔セ〕に入る人物名を、解答欄I-Aに漢字で記入せよ。

【設問ソ】下線部ソは、具体的にどのようなひとたちを指すか。最も適切なもの

を次の中から選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 奴隸的な立場の人 2. 特定の氏族にのみ属する人
3. 特權的な立場の人 4. 男性／女性など特定の性別の人

【設問タ】下線部タに該当する世紀を選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 1世紀 2. 2世紀 3. 3世紀 4. 4世紀

【設問チ】下線部チに該当する世紀を選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 1世紀 2. 3世紀 3. 5世紀 4. 7世紀

【設問ツ】下線部ツは、当時の倭王が中国皇帝に宛てた文書の内容を示している。

この文書はなんと呼ばれるか。解答欄I-Aに漢字仮名交じりで7字で記入せよ。

【設問テ】空欄〔テ〕に入る倭王の名にあたる天皇名を、解答欄I-Aに漢字で記入せよ。

【設問ト】(a)～(h)の資料から読みとれる時期の日本(倭)や東アジアの

情勢として最も適切な説明を、次の中から選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 倭は既に外来していた仏教を理念とした政治で中央集権化していた。
2. 朝鮮半島南部を攻撃・統一した倭は、中国と対等の立場で外交を進めた。
3. 中国を中心とした冊封体制の中で、倭は国家形成と外交を進めた。
4. 倭王は擬制的同族関係により、東北地方から南西諸島までを治めた。

[II] 次の (a) ~ (e) について 【設問ア】 ~ 【設問コ】 に答えよ。 (45点)

(a) 仏は常にいませども、現ならぬぞあはれなる、人の音せぬ曉に、ほのかに夢にみえ給ふ。

このような歌謡は平安末期に流行したもので、(ア) と呼ばれる。主に七五調四句からなり、仏への帰依を歌ったものや、庶民感情が表現されたものもある。貴族社会でもてはやされ、(あ) はそれを集めて (い) を編纂した。

【設問ア】 空欄 (ア) に相応しい語を解答欄 II-A に漢字で記せ。

【設問イ】 空欄 (あ) 、(い) に相応しい語を次の語群から 1 つ選んでその番号を解答欄 II-B に記入せよ。

1. 平清盛
2. 後白河上皇
3. 崇徳上皇
4. 『梁塵秘抄』
5. 『禁秘抄』
6. 『玉葉』

(b) 女性「さては殊更ありがたや。さてさて草木成仏の、謂を猶も示し給へ」僧「薬草喻品顕れて、草木国土有情非情も、みなこれ諸法実相の」

上記は謡曲『芭蕉』の一節である。作者とされる金春禪竹は、大和 (う) 四座の中でも最も古い歴史をもつ円満井座を率いる芸能者であった。彼は (え) 座の 世阿弥 の娘を妻とした縁で、世阿弥から多くの教えを受けた。能は室町時代に上流武士の援助を受けて洗練された芸術となつたが、もともとは奈良期に伝來した (お) に起源をもつと言われる (う) や、地方農村の労働歌舞であった (か) のような民間芸能を集成したものである。

【設問ウ】 下線部ウ「薬草喻品」は、奈良時代に『金光明經』、『仁王經』と並ぶ『護国三部經』と称せられ、また天台宗の根本聖典とされた經典の一部である。その經典の名を解答欄 II-A に漢字で記せ。

【設問エ】 空欄 (う) ~ (か) に相応しい語を次の語群から 1 つ選んでその番号を解答欄 II-B に記入せよ。

1. 猿 樂
2. 散 樂
3. 田 樂
4. 雅 樂
5. 狂 言
6. 催馬樂
7. 金 剛
8. 宝 生
9. 觀 世
10. 山 階
11. 下 坂
12. 比 叡

【設問オ】下線部オ「世阿弥」の芸術論で、亡父の芸談をもとに自身の体験や意見を加え、応永7年（1400）に主要部分が完成されたとされる書物の名を解答欄II-Aに漢字で記せ。

(c) (カ)は孫の又四郎と共に慈照寺銀閣の作庭にたずさわり、山水(き)として卑賤視されながらも高度な精神的境地を表した。(き)や(く)、「癩者」、「乞食」は(け)と呼ばれた被差別民であり、(く)は死牛馬の処理など、(け)の職能を表す言葉でもある。彼らは(こ)の共同体から疎外され、都市の坂・宿などに集住して生活していたが、芸能民として力強さを發揮した。

【設問カ】空欄(カ)に相応しい語を解答欄II-Aに漢字で記せ。

【設問キ】空欄(き)～(こ)に相応しい語を下記の語群から1つ選んで、その番号を解答欄II-Bに記入せよ。

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. キヨメ | 2. 非人 | 3. 河原者 | 4. 百姓 |
| 5. 悪党 | 6. 結 | 7. 庶子 | 8. 傀儡 |

(d) 人間五十年化天の内を比べれば、夢幻のごとくなり。

一度生を受け滅せぬ者の有るべきか。

是を菩提の種と思ひ定めざらんは、口惜しかりし次第ぞ

上記は織田信長が好んだ「敦盛」の一節、(ク)と称される舞の曲の歌詞である。(ク)は越前国の舞踏集団の舞である。室町時代には民衆の地位が向上し、庶民が参加して楽しむ庶民芸能がひろがった。(ク)や江戸時代に登場する義太夫節の源流である(さ)が人々に愛好された。また小歌、宴曲、童謡などを収め永正15年（1518）に成立した(し)は庶民生活の様子を知るための好資料であり、「何せうぞくすんで一期は夢よ ただ狂へ」の一節はよく知られている。その他、『一寸法師』や『浦島太郎』のような(す)も、室町時代の庶民に親しまれたものである。

【設問ク】空欄(ク)に相応しい語を解答欄II-Aに漢字で記せ。

【設問ケ】空欄(さ)～(す)に相応しい語を下記の語群から1つ選んで、解答欄II-Bに記入せよ。

- | | | | |
|-----------|----------|--------|---------|
| 1. 『菟玖波集』 | 2. 『閑吟集』 | 3. 説話集 | 4. 御伽草子 |
|-----------|----------|--------|---------|

5. 『往生伝』 6. 『節用集』 7. 古淨瑠璃 8. 生世話物

(e) 室町時代には衣装に華美な飾り物を付ける（せ）と呼ばれる踊りがさかんになった。宮崎県椎葉村の臼太鼓踊りもその流れを引くものである。同村の大河内地区では演目は「羅生門」、「住吉」など十七曲を数え、最後に「八幡様の墓」と「小娘の墓」の前で無常念仏を唱えて終わる。この一例からも分かるように（せ）には念仏踊りとの融合が見られ、次第に（そ）として定着した。

【設問コ】空欄（せ）、（そ）に相応しい語を下記の語群から1つ選んで、解答欄II-Bに記入せよ。

1. 盆踊り 2. 放下 3. 風流 4. 踊念仏
5. 獅子舞 6. 千秋万歳

〔III〕次の史料（a）から（d）を読み、【設問ア】～【設問ネ】に答えよ。なお、史料は一部読点を付し、読み下し文に変更している。
(60点)

(a) きっと申入候、よって貴殿御分國中居城をハ残置かれ、其外の城は、ことごとく破却あるべくの旨、^{じょうい}上意候、右の通諸国へ申触候間、其御心得ならるべく候、恐々謹言

閏六月十三日

【設問ア】この法令は、元和元年（1615）閏6月に長門国と周防国に支配地を持つ大名毛利秀就にあてられたものである。この法令は一般に何と呼ばれたか、その法令名を漢字4字で解答欄III-Aに記せ。

【設問イ】この同じ年に大名を厳しく統制するために制定された法令がある。その法令の名前を漢字5字で解答欄III-Aに記せ。

【設問ウ】3代將軍徳川家光は、【設問イ】の法令を整備し、諸大名に遵守を厳命した。この時に制度化され、その行列や江戸屋敷運営などで、諸藩の財政窮乏の原因ともなった制度は何か、漢字4字で解答欄III-Aに記せ。

【設問エ】【設問イ】の法令に基づき、無断で広島城を改築したかどで、元和5年（1619）に改易された大名は誰か、以下の語群から1つ選び、その番号を

解答欄III－Bに記せ。

1. 黒田長政 2. 加藤清正 3. 小西行長 4. 福島正則

【設問オ】家光の整備した法令は、【設問イ】の法令が元和令と呼ばれるのに対して、当時の元号で何と呼ばれるか、以下の語群から1つ選び、その番号を解答欄III－Bに記せ。

1. 慶長令 2. 正徳令 3. 寛永令 4. 享保令

【設問カ】江戸幕府には要職として三奉行が置かれた。三奉行以外の役職を以下の語群から1つ選び、その番号を解答欄III－Bに記せ。

1. 勘定奉行 2. 普請奉行 3. 寺社奉行 4. 町奉行

(b) 一 身上よき百姓は田地を買取、いよいよよろしくなり 弥_{しんたい}宜成、こきやく身体成ざる者は田畠沽却せしめ、なおなお身上成べからずの間、きょうご向後田畠売買停止たるべき事

【設問キ】代官などへの百姓保護策を指示した諸法令のうち、寛永20年（1643）の法令に含まれるこの条文は、経営規模が小さく生活の安定しない百姓が、土地を手放すことを禁止したものである。この法令は一般に何と呼ばれるか、漢字6字で解答欄III－Aに記せ。

【設問ク】延宝元年（1673）に、百姓が田畠を分割相続する場合に、その細分化を制限する法令も出された。その法令は何か、漢字4字で解答欄III－Aに記せ。

【設問ケ】年貢の安定的確保のために、商品作物の生産を禁じる法令も出された。その法令を何というか、解答欄III－Aに記せ。

【設問コ】江戸時代の村は、基本は村方三役といわれる村役人によって運営された。以下の語群のうち、村方三役と呼ばれないものはどれか、1つ選び、その番号を解答欄III－Bに記せ。

1. 名主（庄屋・肝煎） 2. 組頭
3. 地頭 4. 百姓代

【設問サ】年貢徵収方法として、豊凶に関わりなく過去数年間の年貢高を基準として年貢率を算定し徵収する方法は何か、以下の語群より1つ選び、その番号を解答欄III－Bに記せ。

1. 定免法 2. 檢見取法 3. 班田収授法 4. 指出法

【設問シ】江戸時代に主に本百姓が負担するもののうち、田畠、家屋敷などの高請地に、石高を基準としてかけられる年貢は何か、以下の語群から1つ選び、その番号を解答欄III-Bに記せ。

1. 小物成 2. 国役 3. 本途物成 4. 助郷役

(c) 内務省 工部省 大蔵省 開拓使へ達

工業勸奨ノ為メ政府ニ於テ設置シタル諸工場ハ、其組織整備シテ、当初
目算ノ事業漸ク挙カルニ從ヒ、官庁ノ所有ヲ解キテ、之ヲ人民ノ営業ニ帰ス

【設問ス】従来、明治政府は近代産業育成などを目的として官業を経営してきたが、激しいインフレーションに見舞われた状況下で、均衡財政を目的として財政政策の転換をおこない、その1つの方策として、明治13(1880)年11月にこの「工場払下概則」を制定した。この払下げは、のちに巨大な独占企業集団を形成する基礎を与えることとなる。この独占企業集団は何と呼ばれたか、解答欄III-Aに漢字2字で記せ。

【設問セ】この「工場払下概則」が達せられる前にも払下げはおこなわれた。高島炭鉱の払下げを受けた人物は誰か、その人物名を解答欄III-Aに漢字で記せ。

【設問ソ】明治10(1877)年に足尾銅山を買収した人物は誰か、その人物名を解答欄III-Aに漢字で記せ。

【設問タ】明治20(1887)年に長崎造船所の払下げを受けたのはどの企業集団か、以下の語群より1つ選び、その番号を解答欄III-Bに記せ。

1. 三井 2. 三菱 3. 住友 4. 安田

【設問チ】明治26(1893)年に群馬県の富岡製糸場の払下げを受けたのはどの企業集団か、以下の語群より1つ選び、その番号を解答欄III-Bに記せ。

1. 三井 2. 三菱 3. 住友 4. 安田

【設問ツ】明治17(1884)年に深川セメント製造所の払下げを受けたのは誰か、以下の語群より1つ選び、その番号を解答欄III-Bに記せ。

1. 岩崎弥太郎 2. 川崎正蔵 3. 浅野総一郎 4. 前田正名

(d) 大東亜及歐洲ノ地域ニ於テ、各其ノ地域ニ於ケル當該民族ノ共存共榮ノ実ヲ挙ケルニ足ルヘキ新秩序ヲ建設シ、且之ヲ維持センコトヲ根本義ト為シ、

右地域ニ於テ此ノ趣旨ニ拠ル努力ニ付、相互ニ提携シ且協力スルコトニ決意セリ

【設問テ】昭和15（1940）年9月に締結されたこの条約は、日本とヨーロッパ2カ国との条約である。そのヨーロッパ2カ国のうち1国の名をカタカナで解答欄III-Aに記せ。

【設問ト】【設問テ】で答えた他の1国の名をカタカナで解答欄III-Aに記せ。

【設問ナ】この条約の第2条では、上記ヨーロッパ2カ国が日本による東アジアや東南アジア地域における新秩序建設を認め、尊重することを記している。その新秩序地域を示す言葉を漢字6字で解答欄III-Aに記せ。

【設問ニ】この条約を締結した時の内閣の外務大臣は誰か以下の語群から1つを選び、解答欄III-Bに記せ。

1. 井上馨 2. 加藤高明 3. 松岡洋右 4. 幣原喜重郎

【設問ヌ】日本は北方でのソ連の脅威を避けるため、昭和16（1941）年4月に日ソ中立条約を結んだのち、南部仏印進駐をおこなうが、それに対して、アメリカなどの諸国は石油の全面輸出禁止などの措置を取り、それをA B C Dラインと称した。Bにあたる国名を以下の語群から選び、解答欄III-Bに記せ。

1. 中 国 2. フランス 3. イギリス 4. オランダ

【設問ネ】A B C DラインのうちDにあたる国名を以下の語群から選び、解答欄III-Bに記せ。

1. オランダ 2. デンマーク 3. 中 国 4. イギリス

世 界 史

[I] 次の文においてA〔 〕からT〔 〕については、〔 〕内の最も適切な語句・数字を選んで、その番号を解答欄I-Bに記入しなさい。また（い）から（ほ）については、最も適切な語句を解答欄I-Aに記入しなさい。
(50点)

1. アングロ＝サクソン人は、 A [1. ブルターニュ 2. ユトランド 3. イベリア 4. スカンディナヴィア] 半島付近から大ブリテン島にわたり、 B [1. プロノイア 2. ヘプターキー 3. テトラルキア 4. ヘレネス] とも呼ばれるアングロ＝サクソン七王国を建てた。先住民の C [1. ケルト 2. ゲルマン 3. イベリア 4. スラヴ] 人は、今日のアイルランドやスコットランド、 D [1. ウェールズ 2. ノルマンディー 3. バイエルン 4. シャンパーニュ] に追いやられたが、その後もなお独自の文化を保ち続けた。

2. メロヴィング朝の E [1. 王子 2. 親族 3. 騎士 4. 宮宰] であったカール＝マルテルは、732年に F [1. ドナウ 2. ローヌ 3. ロワール 4. ティベル] 川とガロンヌ川の間のトゥール・ポワティエ間の戦いで、イスラーム軍を撃退した。カール＝マルテルの子であった（い）は、 G [1. 741 2. 751 3. 761 4. 771] 年にメロヴィング朝を廃して王位につき、カロリング朝を開いた。この王朝は、その後 H [1. 100 2. 140 3. 180 4. 240] 年ほど存続した。

3. シャルルマーニュとも呼ばれる（ ろ ）は、 I [1. 南イタリア 2. 南フランス 3. 北フランス 4. 北イタリア] のランゴバルド王国を征服し、 J [1. ドイツ 2. デンマーク 3. チェコ 4. ポーランド] においてはザクセン人を服従させた。この結果、ヨーロッパ大陸における大多数の K [1. ケルト 2. ゲルマン 3. スラヴ 4. ラテン] 系の諸部族は統合され、キリスト教に改宗させられた。シャルルマーニュはまた、東部では L [1. ドーリア 2. アーリヤ 3. セム 4. モンゴル] 系ともされるアヴァール人を撃退した。
4. M [1. ザクセン 2. シュタウフェン 3. カロリング 4. ブルグント] 家のオットー1世は、今日の N [1. チェコ 2. ポーランド 3. ハンガリー 4. スイス] に住むマジャール人の侵入をしりぞけ、北イタリアを制圧し、962年にローマ皇帝の位についた。これが O [1. 16 2. 17 3. 18 4. 19] 世紀はじめまで続く（ は ）帝国の始まりであった。この皇帝位は P [1. スペイン 2. フランス 3. ドイツ 4. イギリス] 王が兼ねたが、皇帝は Q [1. デンマーク 2. イタリア 3. オーストリア 4. ポーランド] 政策に熱心で本国をおろそかにした。
5. アングロ＝サクソン王国は、ノルマン人の侵入に悩まされていたが、9世紀末に（ に ）大王が一時これを撃退した。しかし1016年に R [1. ノルウェー 2. スウェーデン 3. アイスランド 4. デンマーク] 地方のノルマン人であった（ ほ ）人の王クヌートによってこの王国は征服された。さらにこの国は1066年には S [1. ブルターニュ 2. シャンパーニュ 3. ブルゴーニュ 4. ノルマンディー] 公ウィリアムに征服された。ウィリアムの建てた新しい王朝は、その後 T [1. 12 2. 13 3. 14 4. 15] 世紀半ばまで続いた。

[Ⅱ] 次の文章を読み、下の各設問に答えよ。

(50点)

フランス革命とナポレオンによる大陸支配を経た19世紀ヨーロッパの文化は、
まずロマン主義によって特徴づけられる。全ヨーロッパに広まったこの一大思潮
は、理性の絶対視や、革命思想の普遍主義・合理主義への反発から生じたものと
され、各民族や地域に固有の文化や歴史、人間の感情や意志、想像力の重視を大
きな特徴とする。ゲーテなどによる古典主義の成果を学んだロマン主義は、やが
て文学・芸術の分野で大きな成果をみせ、ヴィクトル＝ユゴー、バイロン、ブー
シキンなどの国民文学や、ワグナー（ヴァーグナー）、ヴェルディ、ドヴォルザ
ークなどの国民音楽に代表される国民文化を形成した。

19世紀後半になると、市民社会の成熟、科学技術の急速な発達が文学・芸術活
動にも影響を与えるようになり、人間や社会を客観的に描写しようとする写実主
義が台頭した。さらに写実主義の延長上に、19世紀末には、人間や社会を科学的
に観察し、人間の偏見や矛盾を描写する自然主義がフランスなどにあらわれ、各
国に広まつた。光に関する研究が深まるにつれて、光の変化を絵筆で表現しよう
とするフランス絵画の印象派もこうした流れの中からうまれた。この印象派以降、
近代絵画はより自由で多様な表現を求め、人間の内面をも表現しようとした後期
印象派がおこった。

設問1 下線部(a)に関連して、《1808年5月3日》によってナポレオン軍の侵略
に対するマドリード市民の抵抗を描いたスペインの画家は誰か。解答欄Ⅱ
—Aに答えを記入せよ。

設問2 下線部(b)～(h)について、それぞれの作家・作曲家の作品名を下の1～12の選択肢から選び、その番号を解答欄II－Bに記入せよ。

- | | |
|------------|------------------|
| 1. 新世界より | 2. 罪と罰 |
| 3. ファウスト | 4. チャイルド＝ハロルドの遍歴 |
| 5. リゴレット | 6. 群盗 |
| 7. レ＝ミゼラブル | 8. ニーベルンゲンの指輪 |
| 9. 蝶々夫人 | 10. 大尉の娘 |
| 11. 青い花 | 12. ボヴァリー夫人 |

設問3 下線部(i)に関連して、ポーランドの民族音楽を題材にしたピアノ曲を多く作曲し、「ピアノの詩人」とよばれたロマン派音楽の作曲家は誰か。解答欄II－Aに答えを記入せよ。

設問4 下線部(j)について、19世紀の自然科学における業績と、それに関わった人物の組み合わせとして、正しくないものを下の1～6の選択肢から一つ選び、その番号を解答欄II－Bに記入せよ。

1. エネルギー保存の法則の発見—マイヤー
2. 進化論の提唱—ダーウィン
3. ラジウムの発見—キュリー夫妻
4. 遺伝の法則の発見—メンデル
5. 結核菌の発見—北里柴三郎
6. 有機化学の体系化—リービヒ

設問5 下線部(k)について、小説『父と子』を著したロシアの写実主義を代表する作家で、農民の悲惨さを描いて農奴制廃止への世論を高めた人物は誰か。また、農奴制廃止の世論の高まりによって、1861年に農奴解放令を出したロシア皇帝は誰か。解答欄II－Aにそれぞれの答えを記入せよ。

設問6 下線部(1)について、正しい記述を下の1～4の選択肢から一つ選び、その番号を解答欄II-Bに記入せよ。

1. フランスの自然主義の作家ゾラは、理想主義的・社会主義的立場から、ブーランジェ事件に際しては、政府・軍部を非難する記事を書いた。
2. スウェーデンの劇作家イプセンは、自然主義的な家庭劇・社会劇を多く発表し、『人形の家』では、女性の家庭からの解放を描いた。
3. フランスの自然主義の作家フロベールは、代表作『女の一生』をはじめとして、厭世主義を特徴とする多くの短編小説を残した。
4. フランスの自然主義の画家ミレーは、農民出身であり、働く農民の姿を共感をこめて写実的に描いた。

設問7 下線部(m)について、印象派の語源となった作品《印象・日の出》の作者は誰か。下の1～6の選択肢から一つ選び、その番号を解答欄II-Bに記入せよ。

- | | | |
|----------|---------|--------|
| 1. ドラクロワ | 2. マネ | 3. モネ |
| 4. ルノワール | 5. セザンヌ | 6. ゴッホ |

設問8 下線部(n)に関連して、19世紀中頃にフランス領となり、後期印象派の画家ゴーガンが晩年に移り住んだ南太平洋の島はどこか。解答欄II-Aに答えを記入せよ。

〔III〕 〔あ〕～〔え〕の各文章を読み、設問1～13に答えなさい。 (50点)

〔あ〕 香港などで学び医者となるが、1894年、ハワイで a を結成して清朝打倒の革命運動を始め、1905年、東京で b を結成した。蜂起の資金調達のためアメリカに滞在中の1911年に辛亥革命^①が起きると年末に帰国し、翌1912年1月、中華民国の臨時大總統^②に就任した。

しかし1913年の第二革命に失敗して日本に亡命し、1914年に c を結成した。1919年に d を創設し、1924年に国共合作^③を実行して軍閥打倒を目指したが、1925年に病死した。

設問1 文中の a ~ d に入るもっとも適切な語句を語群の中から一つずつ選び、番号を解答欄III-Aに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 華興会 | 2. 関東軍 | 3. 興中会 |
| 4. 軍閥 | 5. 紅軍 | 6. 国民革命軍 |
| 7. 新軍 | 8. 人民革命党 | 9. 中華革命党 |
| 10. 中国共産党 | 11. 中国国民党 | 12. 中国同盟会 |

設問2 下線部①について、これによって退位した清朝最後の皇帝の名称を、解答欄III-Bに漢字で記入しなさい。

設問3 下線部②について、清朝滅亡後にこの地位を譲られた人物の氏名を、解答欄III-Bに漢字で記入しなさい。

設問4 下線部③について、この協力体制を成立させるために採択された一連の三つの政策を、解答欄III-Bに記入しなさい。

[い] 黃埔軍官學校校長を務め、1926年7月に北伐を開始したが、翌1927年4月、
労働者・農民の運動の高まりと共産党の勢力拡大を警戒して共産党を弾圧し、
e に国民政府を建てて主席となつた。1936年には、勢力基盤であつた東北地方を日本に奪われた張学良によって一時監禁された。

同郷の出身者を中心に金融資本をとおして中国の経済界を支配していた民族資本家の集団と結んで、イギリス、アメリカに接近して政権の維持をはかったが、第二次世界大戦後、共産党との内戦に敗れて台湾に逃れた。

設問5 文中の e に入るもっとも適切な地名を語群の中から一つ選び、番号を解答欄III-Aに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 広州 | 2. 濟南 | 3. 重慶 |
| 4. 南京 | 5. 武漢 | |

設問6 下線部④について、この事件は何と呼ばれているか。解答欄III-Bに記入しなさい。

設問7 下線部⑤について、この事件は何と呼ばれているか。解答欄III-Bに漢字で記入しなさい。

設問8 下線部⑥について、この集団は何と呼ばれているか。解答欄III-Bに漢字で記入しなさい。

〔う〕 1902年、医学を志して日本の仙台医学専門学校（現在の東北大学医学部）に留学したが、中国の人々を目覚めさせて社会をより良い方向へ進ませよう
とすることの困難さにとまどい、文学の力でそれを試みる険しい道を選んだ。

帰国後、1918年に最初の小説『 f 』で人間性を抑圧する古い倫理
道徳の暗黒面を描き出すなど、辛辣な社会批判を含む小説を発表して中国人
の内面を改革していこうとした。晩年の1930年代には、日本人書店主と交流
するなど、日本とのあいだにさまざまな関係があった。

設問9 文中の f に入るもっとも適切な書名を語群の中から一つ選び、
番号を解答欄III-Aに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|---------|--------|--------|
| 1. 狂人日記 | 2. 金瓶梅 | 3. 紅樓夢 |
| 4. 儒林外史 | 5. 水滸伝 | |

設問10 下線部⑦について、1910年代に中国で起こり、文学革命（白話文学）を
含むこののような動きは何と呼ばれているか。解答欄III-Bに漢字で記入し
なさい。

〔え〕 貧農から身を起こして富農になった父と、熱心な仏教徒であった母の三男
として湖南省に生まれた。

創立期の中国共産党に加わり、1927年に g でソヴィエト政権を建
てた。1931年には h で中華ソヴィエト共和国臨時政府主席となった。
1934年、国民政府の軍隊の攻撃を受けて i を中心とする奥地の陝西
・甘肃省をめざす大移動を開始した。この過程で共産党内での指導力が高ま
った。

設問11 文中の ~ に入るもっとも適切な地名を語群の中から一つずつ選び、番号を解答欄III-Aに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 安徽 | 2. 延安 | 3. 重慶 |
| 4. 新京 | 5. 瑞金 | 6. 井崗山 |
| 7. 南京 | 8. 武漢 | 9. 奉天 |

設問12 下線部⑧について、この行動は何と呼ばれているか。解答欄III-Bに漢字で記入しなさい。

設問13 [あ] ~ [え] の各文章が説明している人物の氏名を、解答欄III-Cに漢字で記入しなさい。

政 治・経 済

[I] 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 5）に答えよ。 (50点)

大日本帝国憲法（明治憲法）では、司法権は天皇に属し、裁判所は「天皇ノ名ニ於テ」司法権を行うものとされていたが、日本国憲法では、司法権はすべて裁判所に属することとなった。このことを、憲法第76条第1項は、「すべて司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する」と規定する。

以下、日本国憲法第6章の「司法」では、明治憲法と比較して、以下の特徴的な規定が置かれている。

まず、明治憲法下では大審院の構成などに関する憲法上の規定は存在しなかつたが、日本国憲法では最高裁判所の構成などについて、第79条は、第1項で、「最高裁判所は、その長たる裁判官及び法律の定める員数のその他の裁判官でこれを構成し、その長たる裁判官以外の裁判官は、（ア）でこれを任命する」と規定し、第2項で、「最高裁判所の裁判官の任命は、その任命後初めて行はれる衆議院議員総選挙の際国民の審査に付し、その後十年を経過した後初めて行はれる衆議院議員総選挙の際更に審査に付し、その後も同様とする」などと規定する。

次に、日本国憲法で新たに規定された違憲法令審査権について、日本国憲法第81条は、「最高裁判所は、一切の法律、命令、規則又は処分が憲法に適合するかしないかを決定する権限を有する（イ）裁判所である」と規定する。

さらに、明治憲法下には存在しなかった裁判所の規則制定権については、日本国憲法第77条は、第1項で、「最高裁判所は、訴訟に関する手続、弁護士、裁判所の内部規律及び司法事務処理に関する事項について、規則を定める権限を有する」と規定し、第2項で、「（ウ）は、最高裁判所の定める規則に従はなければならない」などと規定する。

また、明治憲法の下では必ずしも十分ではなかった裁判官の身分保障について、

日本国憲法第78条は、「裁判官は、裁判により、（エ）の故障のために職務を執ることができないと決定された場合を除いては、公の弾劾によらなければ罷免されない。裁判官の懲戒処分は、行政機関がこれを行ふことはできない」と規定する。

なお、裁判の公開に関しては、明治憲法の下でも規定は存在したが、極めて不十分なものであり、容易に非公開とすることができる内容の規定であったが、日本国憲法第82条は、第1項で、「裁判の対審及び判決は、公開法廷でこれを行ふ」と規定し、第2項で、「裁判所が、裁判官の全員一致で、公の秩序又は善良の風俗を害する虞があると決した場合には、対審は、公開しないでこれを行ふことができる。但し、（オ）犯罪、（カ）に関する犯罪又はこの憲法第三章で保障する国民の権利が問題となつてゐる事件の対審は、常にこれを公開しなければならない」と規定する。

【設問1】文中の（ア）～（カ）に入る最も適切な憲法上の語句を、解答欄I-甲のア～カに記入せよ。

【設問2】下線部①に関連して、下級裁判所について述べた以下のa～eの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I－乙のa～eに記入せよ。

- a. 簡易裁判所は、戦後新たに設けられた裁判所であり、民事事件としては、訴額が240万円以下の訴訟事件を扱い、刑事事件としては、罰金以下の刑にあたる事件などを取り扱う。
- b. 地方裁判所は、民事事件については、簡易裁判所・家庭裁判所・高等裁判所で扱う事件以外のすべての第一審訴訟事件を取り扱う裁判所であり、戦前から同名の裁判所が存在した。
- c. 家庭裁判所は、家庭事件の訴訟・審判・調停や、少年の福祉を害する成人的刑事案件、少年法に基づく少年の保護事件などの審判を行う裁判所であり、戦後新たに設けられた裁判所である。
- d. 高等裁判所は、最上位の下級裁判所であり、地方裁判所の第一審に対する控訴審、および、地方裁判所が第二審である場合の上告審のみを取り扱う。
- e. 知的財産高等裁判所は、2005年に司法制度改革の一環として創設された東京高等裁判所の特別の支部であり、知的財産関係事件を取り扱う。

【設問3】下線部⑥に関連して、最高裁判所裁判官の国民審査について述べた以下のf～jの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I～乙のf～jに記入せよ。

- f. この制度は、「憲法の番人」としての最高裁判所の機能を国民が監視することを目的としている。
- g. この制度は、司法権の独立を維持するために、行政機関が人事権を通じて司法部を支配しないように、国民に最高裁判所裁判官の適否を判断させるという目的を有している。
- h. この制度は、直接民主制であるレファレンダムの一種として位置付けられる。
- i. この制度では、投票者の過半数が、最高裁判所裁判官の罷免を可とすれば、その裁判官は罷免される。
- j. この制度では、白紙の投票は、その最高裁判所裁判官の不信任とみなされる。

【設問4】下線部④に関連して、最高裁判所は、特定の法律の条項について、これまでいくつかの違憲判決を言い渡してきたが、以下の文章の（キ）～（ケ）に入る最も適切な語句または数字を、解答欄I-甲のキ～ケに記入せよ。

最高裁判所が、1975年に言い渡した薬事法距離制限違憲判決では、薬局開設の許可基準として距離の制限を設けていることは、不良薬品の供給防止という立法目的から必要かつ合理的な規定とはいえないとして、薬局開設の距離制限を規定した薬事法第6条が、（キ）選択の自由を規定した憲法第22条第1項に反し違憲であると判示された。

最高裁判所が、2002年に言い渡した郵便法損害賠償制限違憲判決では、書留の郵便遅配で生じた損害について、国の損害賠償の範囲を紛失・棄損に限定した郵便法の規定は合理性がなく、同法第68条・第73条は、国の賠償責任を規定した憲法第（ク）条に反し違憲であると判示された。

最高裁判所が、2013年に言い渡した婚外子相続差別違憲判決では、婚外子（非嫡出子）の相続分を嫡出である子の相続分の2分の1とする民法の規定は合理的根拠がなく、同法第900条第4号ただし書は、法の下の平等を保障した憲法第（ケ）条第1項に反し違憲であると判示された。

【設問5】下線部④に関連して、以下の文章の（コ）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のコに記入せよ。

日本国憲法第82条第1項は、英文では、“Trials shall be conducted and judgment declared publicly.”と表現されるが、ここでの“Trials”が、「対審」である。英米法では、民事訴訟でも、刑事訴訟でも、その訴訟手続の核心をなす審理の手続は、“Trial”であるが、日本国憲法第82条第1項にいう「対審」とは、民事訴訟では、口頭弁論を意味し、刑事訴訟では（コ）手続を意味する。

[II] 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問10）に答えよ。 (50点)

第二次世界大戦後、日本は連合国軍最高司令官総司令部（G H Q）の占領下におかれた。G H Qにより経済の民主化が推し進められ、占領下で財閥解体、農地改革、労働三法の制定などが行われた。

一方で、日本政府はG H Qの指令のもと、戦争によって破壊された経済を復興させるため、1946年に基幹産業である鉄鋼・石炭・肥料などに、限られた資金や原材料、そして労働力を重点的に投入する（ア）を導入した。また、1947年には復興金融公庫による資金供給と、価格差補給金の支給によって基幹産業の復興を図ろうとした。だが、その資金を日本銀行引き受けによる債券でまかなったため、結果的に通貨供給量が増加して激しいインフレーションを引き起こした。このインフレをおさえて経済を安定させるために、G H Qは1948年に均衡予算や税収強化、為替管理など9項目からなる（イ）を指令した。そして、翌年にはG H Qの経済顧問が立案した財政引き締め政策である（ウ）が実施され、インフレはおさまった。また、日本が抱えていた税制上の問題点を改善するためにシャウプ勧告が出され、税制度の近代化が図られた。一方で、急激な金融引き締めは安定恐慌とよばれる深刻な不況を招いた。

しかし、1950年に勃発した朝鮮戦争によってもたらされた特需により、日本は不況を脱することが可能となり、1951年には鉱工業生産が第二次世界大戦前の水準にまで回復した。そして、1950年代半ばから1970年代初めにかけて、日本は高度経済成長とよばれる急激な経済成長をとげた。高度経済成長期には、日本は神武景気、岩戸景気、オリンピック景気、いざなぎ景気という好景気を経験した。こうしたなか、1956年度の経済白書には「もはや戦後ではない」と記述され、また、池田勇人首相は「（エ）」を発表し、社会資本の充実や産業構造の高度化などを目的とし、経済成長政策を積極的に推し進めた。日本経済の成長は大量の消費を生み出し、企業は様々な製品を大量に生産した。大量生産・大量消費社会の到来によって、企業は設備投資を拡大し、「投資が投資をよぶ」といった状況が生み出された。

1973年に起こった第一次石油危機でのアラブ産油国による原油の生産制限、原

油価格の引き上げが、石炭から石油へとそのエネルギー源を変化させていた日本経済に大きな打撃を与えた。こうしたなかで、日本経済は狂乱物価ともよばれる激しいインフレーションと同時に、景気の低迷に見舞われた。^(⑤)（オ）年には日本経済は戦後初のマイナス成長となり、年平均10%前後の実質経済成長率を達成した高度経済成長期は終焉を迎えることになった。^(⑥)

【設問1】文中の（ア）～（オ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄II-甲のア～オに記入せよ。

【設問2】下線部④に関連して、以下のa～dの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄II-乙のa～dに記入せよ。

- a. 「持株会社整理委員会」によって、三井・三菱・住友・古川の四大財閥をはじめ、中小財閥が所有する株式の公開処分が行われた。
- b. GHQの指示の下、財閥の分割を目的とした「金融健全化法」が1947年に制定された。
- c. 第二次世界大戦後、「独占禁止法」によって持株会社の設立は禁止されており、現在においても持株会社の設立は認められていない。
- d. 1951年には「持株会社整理委員会」は解散し、1955年には「過度経済力集中排除法」が廃止された。

【設問3】下線部⑤に関連して、農地改革で解体の対象となった土地制度で、明治時代の地租改正後に公認され、土地の所有者が小作人に土地を貸し付けて高額な小作料を徴収し、土地所有者自らは土地の耕作をせず富の蓄積を行っていた土地制度を何というか。最も適切な語句を、解答欄II-甲に記入せよ。

【設問4】下線部④に関連して、シャウプ勧告に関する説明として、誤っているものを次の1～4のうちから2つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ-乙に記入せよ。

1. カール・シャウプを団長とする税制調査団（使節団）は、1948年、1949年と1950年の3回にわたって報告書を出した。
2. 当時の税制度では脱税が多く、合法的な抜け道が少なくないことが指摘された。
3. 地方自治体の財政力が弱いことが指摘され、地方財政の強化を図ることが勧告された。
4. 直接税中心の制度確立を説いたシャウプ勧告は、1989年の売上税導入まで、直接税中心の税体系の根幹となった。

【設問5】下線部④に関連して、以下のe～hの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅱ-乙のe～hに記入せよ。

- e. 神戸景気、岩戸景気では民間の設備投資が景気を牽引し、太平洋沿岸を中心コンビナートや臨海製鉄所などが建設された。
- f. 岩戸景気の反動として、なべ底不況が起こった。
- g. オリンピック景気では、1964年の東京オリンピック開催に向けて東海道新幹線や高速道路、競技施設の建設が行われ、その関連産業を中心に活況が見られた。
- h. いざなぎ景気は、国際競争力が高まった機械、自動車、鉄鋼などの輸出や、財政支出の拡大に支えられ、岩戸景気をしのぐ大型景気となった。

【設問 6】下線部⑥に関連して、この言葉が記述されている『経済白書』は何年度に発行されたものか。最も適切なものを、次の 1～4 のうちから 1つ選び、その番号を、解答欄 II-乙に記入せよ。

1. 1958年度 2. 1960年度 3. 1962年度 4. 1964年度

【設問 7】下線部⑦に関連して、この石油危機の原因となった戦争の名称を、解答欄 II-甲に記入せよ。

【設問 8】下線部⑧に関連して、この狂乱物価を引き起こした原因の 1つに、当時の首相が打ち出した開発構想がある。この開発構想を何というか。解答欄 II-甲に漢字 7 字で記入せよ。

【設問 9】下線部⑨に関連して、こうした状況を何というか。最も適切なものを、次の 1～4 のうちから 1つ選び、その番号を、解答欄 II-乙に記入せよ。

1. クリーピング・インフレーション
2. コスト・プッシュ・インフレーション
3. スタグフレーション
4. デフレーション

【設問10】下線部①に関連して、日本の高度経済成長期に起こった出来事として、左から古い順に並べているものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄II-乙に記入せよ。

1. GATT11条国へ移行—O E C D加盟—戦後初の赤字国債発行—ニクソン・ショック
2. O E C D加盟—戦後初の赤字国債発行—GATT11条国へ移行—ニクソン・ショック
3. 戦後初の赤字国債発行—O E C D加盟—ニクソン・ショック—GATT
11条国へ移行
4. GATT11条国へ移行—戦後初の赤字国債発行—O E C D加盟—ニクソン・ショック

[Ⅲ] 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問6）に答えよ。 (50点)

人は生きている間にさまざまなりスクに直面する。社会保障の役割の1つは、リスクに対する保険である。第二次世界大戦後の日本では、憲法第25条の理念のもと、疾病や老齢、失業といったリスクに対応するため、法律や制度が整備されてきた。

疾病リスクへの対応として、1958年に国民健康保険法が改正された。これにもとづいて、1961年に、すべての国民が健康保険制度に加入するという、いわゆる（ア）が実現した。さらに、1973年は福祉元年と呼ばれ、さまざまな改革が行われた。改革の1つは、1972年の老人福祉法の改正にもとづき実施された、老人医療費支給制度である。これにより、（A）歳以上の高齢者の医療費が無料化された。容易に想像できるように、老人医療費は急増し、医療財政が悪化した。政府は、（B）年に老人保健法を公布し、翌年、老人保健制度へと制度を変更した。主な目的は老人医療費の有料化である。しかし、急速な人口高齢化が進む中で、医療財政を改善するには不十分であった。2008年には、老人保健法そのものが改称され、新しい名称の法律のもとで、（イ）医療制度が発足した。

老齢にともなうリスクの1つに介護がある。介護される側だけでなく、家族の介護のために離職を余儀なくされるなど介護する側のリスクもある。介護リスクに対しては、1997年に成立した介護保険法にもとづき、2000年に介護保険制度が施行された。介護保険の保険者（運営主体）は（C）であり、被保険者（加入者）は（D）歳以上のすべての国民である。ただし、主な給付対象者は、（E）歳以上の第1号被保険者である。

老齢にともなうリスクは疾病や介護だけではない。年齢とともに稼得能力が低下し、雇用の機会が減るとともに労働所得も減少する。所得リスクへの対応としては、1959年に国民年金法を制定し、1961年に国民年金制度が発足した。さらに、すべての国民が共通の恩恵を受けられるように国民年金法が改正され、現在の公的年金の枠組みである（ウ）年金制度が1986年に開始された。

こうしたさまざまな日本の社会保障制度を管轄しているのは、現在の

(F) 省である。年金などの実務は、外局の (エ) 庁が行ってきたが、年金記録の管理などに問題があり解体された。現在は日本年金機構が業務を引き継いでいる。

【設問 1】文中の (ア) ~ (エ) に入る最も適切な語句を、解答欄III－甲のア～エに記入せよ。

【設問 2】文中の (A) ~ (F) に入る最も適切な語句や数字を、次の 1~15のうちから 1つ選び、その番号を、解答欄III－乙のA～Fに記入せよ。

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 20 | 2. 40 | 3. 60 |
| 4. 65 | 5. 70 | 6. 75 |
| 7. 1982 | 8. 1986 | 9. 1991 |
| 10. 財務 | 11. 総務 | 12. 厚生労働 |
| 13. 市町村 | 14. 都道府県 | 15. 国 |

【設問 3】下線部①に関連して、当時の内閣総理大臣の氏名を、解答欄III－甲に漢字で記入せよ。

【設問4】下線部⑥に関連して、下の表は男女別、年齢別の平均余命の推移を表したものである。以下のa～cの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄III－乙のa～cに記入せよ。

男	1975年	1985年	1995年	2005年	2013年
0歳	71.73	74.78	76.38	78.56	80.21
20歳	53.27	55.74	57.16	59.08	60.61
40歳	34.41	36.63	37.96	39.86	41.29
60歳	17.38	19.34	20.28	22.09	23.14
80歳	5.70	6.51	7.13	8.22	8.61

女	1975年	1985年	1995年	2005年	2013年
0歳	76.89	80.48	82.85	85.52	86.61
20歳	58.04	61.20	63.46	65.93	66.94
40歳	38.76	41.72	43.91	46.38	47.32
60歳	20.68	23.24	25.31	27.66	28.47
80歳	6.76	8.07	9.47	11.13	11.52

出所 国立社会保障・人口問題研究所『社会保障統計年報 平成27年版』

- a . 1975年から2013年の間に、女の平均寿命は9.72歳伸びた。
- b . 男女ともに、いずれの年においても、20歳の平均余命に20を加えたものは、0歳の平均余命よりも大きい。
- c . 2013年時点で、60歳まで生きた男は、平均して85歳まで生きる。

【設問5】下線部⑥に関連して、以下の文章の（ G ）～（ J ）に入る最も適切なものを、下の1～12のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙のG～Jに記入せよ。

介護費用は、いろいろな経済主体が負担している。まず、利用者本人が1割を負担する。残りの9割は保険料と公費でまかなわれる。保険料と公費の負担比率は（ G ）である。公費分は、国、都道府県、市町村がそれぞれ、（ H ）の比率で負担する。

ある個人が年100万円の介護サービスを利用したとしよう。上のルールのもとでは、利用者の直接負担は（ I ）万円、国費負担は（ J ）万円である。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 1 : 1 | 2. 1 : 2 | 3. 2 : 1 |
| 4. 1 : 1 : 1 | 5. 2 : 1 : 1 | 6. 3 : 2 : 1 |
| 7. 9 | 8. 10 | 9. 11.25 |
| 10. 15 | 11. 22.5 | 12. 30 |

【設問6】下線部④に関連して、以下の文章の（オ）～（キ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ-甲のオ～キに記入せよ。ただし、カは漢字4字、キはカタカナで記入せよ。

失業リスクは、十分な資産を持たない労働者にとって死活問題である。日本的経営方式の1つである（オ）雇用制は、労働者の失業リスクを使用者が負担するしくみである。

失業リスクへの公的な保険として、1975年施行の雇用保険法にもとづく雇用保険制度がある。失業給付にかかる部分の保険料は、労働者と使用者がちょうど半分ずつ支払うという（カ）ルールがとられている。（カ）ルールは、厚生年金保険でも採用されている。このルールは、労働者の失業リスクの一部を使用者が負担することを意味している。

求職期間が必要以上に長引くというのも失業リスクの1つである。円滑な就業を促進するため、都道府県労働局の下部機関である（キ）が職業相談や職業紹介を行っている。

数 学

[I] 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

$a > 0, b > 0$ とする。座標平面の原点を O として、 x 軸上に点 $A(a, 0)$ をとり、 y 軸上に点 $B(0, b)$ をとる。また、 $\triangle OAB$ の内部または周上に点 $P(p, q)$ をとる。座標 $(p, 0)$ の点を L 、座標 $(0, q)$ の点を M 、点 P を通る直線が直線 AB と垂直に交わる点を N とする。このとき、点 N の座標は (ア, イ) であり、 $\triangle LMN$ の面積と $PL^2 + PM^2 + PN^2$ を a, b, p, q を用いて表すと、それぞれ ウ, エ である。 $\triangle LMN$ の面積は $p =$ オ, $q =$ カ のとき最大値 キ をとる。また、 $a = b = 2$ の場合、 $PL^2 + PM^2 + PN^2$ は $p =$ ク, $q =$ ケ のとき最小値 コ をとる。

[II] 数列 $\{a_n\}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) を

$$a_1 = 2, a_2 = 2,$$

$$(n+1)(n+2)a_{n+2} - (n+1)(2n+3)a_{n+1} + n(n+2)a_n = 0$$

$$(n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。次の問い合わせよ。

- (1) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = na_n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定める。 b_{n+2} を n, b_n, b_{n+1} を用いて表せ。
- (2) 数列 $\{c_n\}$ を $c_n = b_{n+1} - b_n$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定める。 c_{n+1} を n と c_n を用いて表せ。また、一般項 c_n を求めよ。
- (3) 数列 $\{a_n\}$ の一般項 a_n を求めよ。
- (4) 自然数 n に対し、 $\sum_{k=1}^n \frac{a_k}{k+1}$ を求めよ。

[III] 関数 $f(x)$ を

$$f(x) = \int_0^2 |t^2 - 3tx + 2x^2| dt$$

とする。次の問い合わせよ。

- (1) $f(-1)$ を求めよ。
- (2) $x < 0$ または $2 \leq x$ のときの $f(x)$ を求めよ。
- (3) $1 \leq x < 2$ のときの $f(x)$ を求めよ。
- (4) $0 \leq x < 1$ のときの $f(x)$ を求めよ。
- (5) $f(x)$ の最小値とそのときの x の値を求めよ。